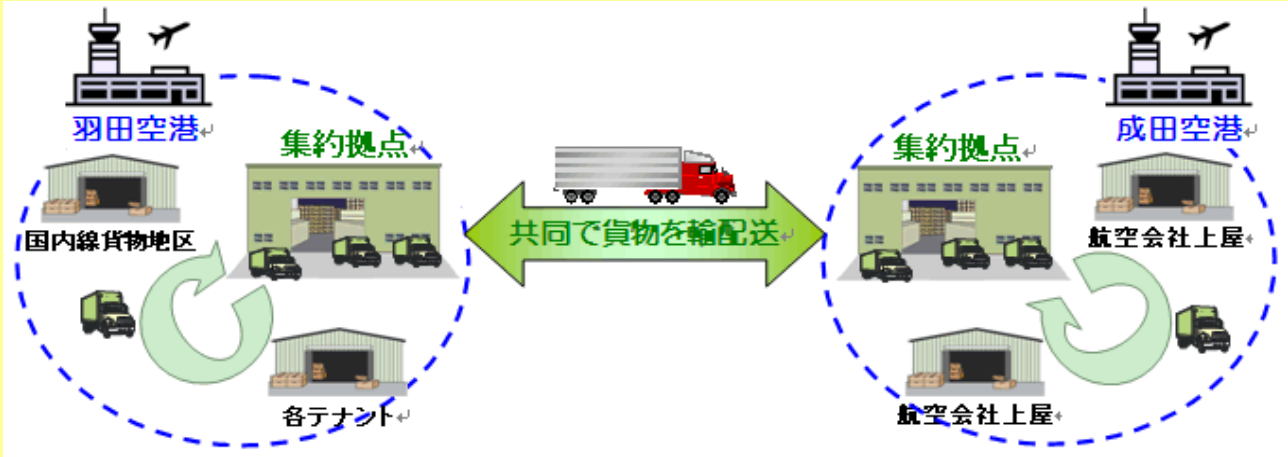


成田・羽田空港間共同輸配送実証実験に参加

2010年以降、羽田空港の再拡張・国際化等に伴い、成田・羽田両空港間における航空貨物の陸上輸送が増大することを想定し、成田・羽田間の「輸送効率の向上、輸送コストの削減、空港周辺における混雑緩和」「環境負担の低減」を目的に、両空港間共同輸配送実証実験を行うこととなり、当社他3社が実運送業務を担当させて頂くことになりました。また、当社は幹事会社として、HAG社の配車・運送実務全般の業務サポートを担当させて頂くことになりました。

共同輸配送実施のイメージ



- 実施期間：平成22年10月31日～平成23年1月31日までの3ヶ月間
- 輸送形態：航空会社・フォワーダー向けに羽田地区-成田地区間の定期運行を予定。平日1日7往復便
- 運行ルート：
 - 成田地区 成田空港内の各航空会社の上屋、国際航空上屋(株)の上屋等への集配を実施予定
 - 羽田地区 東京国際エアカーゴターミナル(株)の上屋、同社内の各テナント、国内線貨物地区等への集配を実施予定
- 把握する項目：
 - 1、収支状況 2、輸送効率と輸送頻度 3、輸送時間と混雑箇所 4、トラックの走行台数の減少に伴う経済効果(輸送コストの減少、NOXやCO2排出量の削減等の効果) 5、その他、本実証実験実施期間中に発生した問題点や課題の把握



↑ 10/31早朝、第一便が積み込み開始し、無事出発しました

← 実験に参加する全車両にステッカーを貼っています

